



発行者 新潟県立新津高等学校
 同窓会 新潟市秋葉区秋葉1-19-1
 電話(0250)22-1920代
 責任者 同窓会長 高橋 健郎
 印刷所 阿部印刷株

御挨拶

新津高等学校同窓会

会長 高橋 健朗




同窓生の皆さんこんにちは。新同窓会長の高橋です。先日同窓会長として初めて母校の卒業式に出席をさせていただきました。かねて校内幹事からは卒業式の場で祝辞を述べていただきたい旨の連絡は受けていたのですが、はて一体何を述べてよいやら。未だ若輩者の身としてはあまり説教じみた教訓を述べるのも柄ではありませんし、数日間悩みに悩んだ結果、卒業生に少しでも思い出に残る卒業式にしてみらうと、あるお願いをすることに決めました。当日緊張しながら卒業生にお願いしたことというのは次の二点でした。

一点目は最後に必ずクラスメイト全員と握手をしてからお別れをしてほしいということ。二点目は家に帰ったら保護者の方に必ず卒業の報告とお礼を述べてほしいという

ことでした。十八歳の三月から四月というシーズンは、受験と新しい生活のスタートという、ある意味人生の中でも最も慌ただしい時期でもあり、そんな中に突如行われる卒業式というセレモニーは、あまり気持ちの整理がつかないまま本番を迎え、そして感動のもとに式が終わり、そしてその流れでびつくりするくらいあっさり友と別れます。卒業式という本当はとつても大事な仲間との別れの儀式は、ジェットコースターのように目まぐるしい日々の中で揺れ動く期待と不安の感情に流されるまま、正直淡い思い出となり記憶の片隅に追いやられるパターンが多いのではないのでしょうか。同窓生の皆様もおそらく私と同じように卒業式を鮮明に覚えておられる方は少ないことでしょう。ですから少しでも卒業生の記憶に残るようにと『全員』『握手』『報告』という能動的なキーワードを盛り込みました。実際に彼らがそれぞれを実行してくれたかはわかりませんが、もし一人でも二人でも実践してくれていたとしたら嬉しいですね。また、その場でも述べましたが、実はクララや同級生との再会はずしも約束はされていないことも正直に伝えました。毎日顔を合わせていた家族の一員のような仲間とも、今日の卒業式を境に一生の別れになつてしまう可能性も決して少なくないんです。だからこそ、最後はしっかりと相手の顔を見て、手を握り、別れの言葉を交わしてください！とお願いました。もともと私達同窓会はそんな同級生や同窓生という大事な『縁』を繋ぎとめる組織でもありますが、一見簡単そうに見えるその縁を繋ぐということがどんなに難しいことかを一番理解している組織でもあります。若い彼らが、同級生や同窓生との縁を思い出すのは、正直まだ遠い未来の話なのかもしれま

新津高校同窓会の皆様
におかれましては、ます
ますご健勝のことと可喜
び申し上げます。また、
平素より本校の教育活動
に對してご理解とご協力
を賜りまして、心より御
礼を申し上げます。

令和6年度は、学校行
事等を含めて様々な教育
活動を順調に行うことが
できました。体育祭や秋
陵祭は、大勢の皆様から
お越しいただきました。
修学旅行も、事前学習を
含めてとても有意義なも
のとなりました。電子黒
板は古くなっていました
が、普通教室は県教育委
員会による更新が済み、
多目的教室等は創立百周
年記念事業をはじめとし
てご寄付いただいたもの
が揃い、校内すべてで最
新式のテレビ型電子黒板
を利用できる環境が整い



御挨拶

せんが、ふと人生のどこかで立ち止まって、あの時の同級生の、あの手の温もりと、あの表情、あの声を思い出したときに、また仲間との大事な『縁』を、できる限り簡単に繋ぎなおせることが

できるような、そんな素敵な組織をこれからも作っていきたいと思います。

あらためて卒業生の皆さん、同窓会へのご入会本当におめでとうございます。これからは同じ同

窓生として同窓会を一緒に盛り上げてまいりましょう。どうぞよろしく願います。

名誉会長(校長) 小林 英明

ました。タブレットの活用も進み、ICTを学びの改善に活かしています。今後とも教育環境の一層の充実を図っていきたいと考えていますので、引き続きご支援を賜りますようお願いいたします。

さて、これからの世界は、変化が急激で、将来の予測が困難な時代といわれています。未来を切り拓き、次代の社会を創造する人材の育成が必要であり、本校では特に「主体性」と「探究的な学び」を重視しています。令和6年度からは、文部科学省のDXハイスクール事業の予算を探究学習「Climb Up プラン」に活用しています。1学年ではデータサイエンスを活用した仮説検証型の探究活動に取り組んでおり、2学年の課題研究には、理数分野・情報分野の実験器具等も今後活用を図っていく予定です。

また、本校では、探究

的な学びの充実や、将来的な学びの充実に、将来を見据えた進路意識の向上等に役立てるために、高大連携協定を新潟医療福祉大学、新潟青陵大学、新潟薬科大学、開志専門職大学の4大学と締結しました。新潟大学創生学部にも、主に1学年が年間を通して指導いただいています。これらのメリツトを活かしながら、今後さらに学校の特色化、魅力化を図っていきたくと考えております。同窓会の皆様からも本校の探究活動に関心を持っていただき、ご協力をいただければ幸いです。

今春の卒業生の進路状況もまとまりました。新しい学習指導要領に基づく教育課程で初めて実施された大学入試でありましたが、卒業生一人一人が粘り強く努力してくれたと思います。詳しくは、次のページをご覧ください。部活動の上位大会進出状況も、次のページに掲載しています。本校は



新津高校同窓会 ホームページのご案内

随時更新される新しい情報も、パソコン、スマートフォンで、いつでも、いかなる場所でも見ることができるようになっております。



U R L : <https://sub-shuryo.ssl-lolipop.jp/>

ホームページの掲載について

OB会の案内や同期会などの活動報告など、同窓会ホームページに掲載してほしい記事がありましたら、事務局へご連絡ください。同窓会ホームページ「同窓生より」に掲載させていただきます。
※HTML形式、PDF形式、Word形式での作成をお願いします。

※HTML形式、PDF形式、Word形式での作成をお願いします。

令和7年度 同窓会役員(案)

名誉会長	五泉支部長	廣沢 真美（高34）
小林 英明（校長）	芹澤 一夫（高17）	五十嵐 千花（高38）
顧問	村松支部長	鈴木 紀夫（高41）
石川 幸夫（高18）	安中 守（高31）	水戸伊智郎（高46）
會長	東蒲原支部長	東蒲原支部 幹事
高橋 健朗（高46）	澤野 修（高20）	猪俣 茂（高21）
副會長	新発田支部長	波多野久男（高22）
石月 仁（高18）	井上 雅（高19）	齋藤 修平（高26）
齋藤 瑞穂（高25）		長谷川栄一郎（高28）
木村 道雄（高38）		齋藤 佳子（高31）
馬場 一也（高44）	東京支部長	東京支部 幹事
	石月 仁（高18）	志田 東亜（高13）
審議員	新津支部 幹事	正本 公子（高14）
川名 一弘（高22）	中野 真行（高46）	鵜川 勉（高16）
戸井 恒夫（高24）	川名 伸明（高54）	藤田 均（高18）
関塚 政行（高41）	井浦 義太（高56）	五十嵐 悟（高25）
		山口 勇（高26）
會計監査委員	新潟支部 幹事	校内幹事
青野 寛一（高16）	石本伊佐雄（高31）	星野 達之（高34）
坂爪 一郎（高26）	大嶋 良夫（高31）	鈴木美奈子（高36）
	澤田 俊樹（高34）	長澤 徹哉（高41）
新津支部長		山岸 義行（高43）
馬場 一也（高44）	五泉支部 幹事	渋谷美奈子（高44）
新潟支部長	宇田 勝久（高20）	
齋藤 瑞穂（高25）	石本 修也（高31）	
	佐久間謙一（高31）	

総会で役員変更がなされる場合があります。

令和6年度 上位大会へ進出した部

(同窓会では、県大会より上位の大会に出場した母校の部に対して激励費をお渡ししています。)

★箏曲部

第48回全国高等学校総合文化祭日本音楽部門 出場
(令和6年7月 岐阜県)

★弓道部

第54回北信越高等学校弓道大会 (令和6年6月 長野県)
団体女子の部 出場
個人女子の部
3年 雪松 さくら 出場
第14回北信越高等学校弓道新人大会
(令和6年11月 新潟県)
団体女子の部 出場

★少林寺拳法部

第12回北信越高等学校少林寺拳法大会
(令和6年6月 長野県)
3年 加藤 聖也
2年 小池 結和
2年 坂井 麻央 出場

★水泳同好会

第57回北信越高等学校選手権水泳競技大会
(令和6年7月 新潟県)
3年 山口 威心 男子100m背泳ぎ 3位
男子200m背泳ぎ 3位
第92回日本高等学校選手権水泳競技大会
(令和6年8月 佐賀県)
3年 山口 威心 男子100m背泳ぎ 出場
男子200m背泳ぎ 出場

母校だより

同窓会入会挨拶

令和六年度 学年幹事

渡部 宇宙



この度学年幹事を務めさせていただくことになりました。渡部宇宙です。百年以上の歴史ある新津高校の学年幹事を任せていただいたことを大変光栄に思います。

新津高校での三年間は一生忘れられない貴重な時間となりました。乙女坂を歩く日々、いつもの授業や友人との他愛のない会話、部活動や学校行事、この何気ない日常がいつの間にか私たちのかけがえのないものになっていました。同窓生

三年間を振り返り、真っ先に思い浮かぶことは「周りの方々からの支え」です。私は陸上競技部に所属し、部長を務めました。その際に私は幾度となく失敗をし、周りに迷惑をかけてきました。時には何も考えられないほど落ち込むこともありましたが、さすがそんな時に支えとなったのが顧問の先生や友人でした。先生は、私が納得いく走り

三月三日に卒業式が行われました。二二名の生徒が巣立つて行きました。今年の卒業生の中には、第三万三千三百三十三号の生徒がいました。新津高校の歴史を感じる数字でした。

今年の学年は新カリキュラム最初の学年であり、大学共通テストの教科に「情報」が加わった七教科を受験することになったことが大きな変化と言えます。しかしながら、生徒はそれぞれ自分

が継続的に増加しています。地方受験と共通テスト利用方式を利用して受験機会を増やすことで合格への道を築いています。私立大学の受験率については、受験生一人あたり平均二・五校と昨年よりも減少しています。

中であたたかくご指導していただければ幸いです。生徒の夢の実現のためにも、これからもご指導をよろしくお願いいたします。進路指導主事 小林 稜

進学状況

で努力している生徒に頼もしさを感じました。

また、年内入試と呼ばれる学校推薦型選抜、総合型選抜への出願者が年々増加傾向にありま

本校では教員全員で指導を分担し、個別に面接や小論文の指導を行ってき

え、納得のいく結果を掴むことができた生徒が多

に自分が学びたい学問や大学をイメージすること

で、多様な選抜方式に対する準備を早期にする必

要性が高まるでしょう。このような状況の中

も、国公立大学受験では後期試験や特別日程のC

日程まで粘り強く取り組み

を広げることになると思われ

大学入試結果は、国公立大学進学者人数が六十一名。私立大学進学者数は百十二名。新潟大

学は二十四名、新潟県立大学は十七名と今年は昨年よりもさらに県内大学志向が目立ち、県外の国公立大学進学者が激減し

ました。受験大学の総数は国公立二十七校、私立九十校の計百十七校でした。同じ大学を複数回、異なる受験方式で受験する生徒

(表1) 本校卒業生の上級学校進学状況

年度	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6
在 席	315	275	279	269	275	272	269	272	247	272	234	233	221
クラス数	8	7	7	7	7	7	7	7	7	7	6	6	6
大 学	国公立	79	98	83	72	67	75	49	70	49	57	55	61
	のべ合格数	89	121	103	88	82	88	58	109	54	67	73	70
私 立	私 立	147	120	128	147	154	132	150	154	142	172	136	112
	国公立	0	2	1	1	0	2	1	1	4	1	0	0
短 大	私 立	9	12	9	9	9	9	6	6	5	7	2	7
	大学短大計	235	232	221	229	230	218	218	231	200	238	193	178
進学率(%)	74.6	84.4	79.2	85.1	83.6	80.1	77.3	84.9	81.0	87.5	82.4	83.7	80.5
専門学校	32	28	25	25	26	22	28	22	26	22	19	26	34
合 計	267	260	246	254	256	240	240	253	226	259	211	221	212

(表2) 令和6年度卒業生 大学・短大受験状況

選抜方式		国立大学		公立大学		私立大学		公立短大		私立短大	
		出願	合格	出願	合格	出願	合格	出願	合格	出願	合格
総合型選抜	共テあり	4	2	0	0			0	0	0	0
	共テなし	6	2	2	0	26	20	0	0	2	2
学校推薦型選抜 (公募制)	共テあり	24	6	2	0			0	0	0	0
	共テなし	22	12	17	8	10	10	0	0		
学校推薦型選抜 (指定校制)						29	29			1	1
一般選抜		54	7	117	33	364	209	3	2	6	6

(表3) 就職状況 (公務員含む)

性別		男	女	計
就職希望者		1	0	1
決 定 者	県 内	1	0	1
	県 外	0	0	0
	計	1	0	1



活躍する同窓生たち

不登校の告白

鈴木 裕之

第三十二回卒

昭和五十五年

(東京都在住)



ものである。親にも先生にも言えない背徳感…。しかし母なる海は深大だ。その後ろめたい気持ちをおおらかに包み込んでかき消してくれる。まさに新しい景色。あまりにちつぽけな自分という存在と氾濫する些末事に気づかされる。「つまんねことで悩むなや」と語りかけてくる。

誰もない寄居浜で波音が消えるほどに読書に集中した。ツアラトウストラはお前は今の瞬間刹那をそして自分を肯定し続けよと言った。火田七瀬にはどうしても会いたくなったが会えずじまい。文庫本のペー

ジを読んだ端から破つて風に運ばせたりもした(環境破壊?ゴメンナサイ)。

ご心配なく。卒業できないと親が泣くと思ひ直し、必要単位をぎりぎりクリアして(注..部活は皆勤賞(笑)、翌春には晴れて新

津高校同窓会に入会することできた。寄居浜で工作員たちに遭遇していたら北の国で暮らす羽目になつて

いたかもしれないが、幸運にも無事だった。卒業後は上京して都の西北で学んだ

のち、気がつけば経済メディアグループの一員としてサラリーマンを忙しく

四十年も続けている。ありがたくもあつという間のこ

学ぶは高き人の道

川名 伸明

第五十四回卒

平成十四年

(新潟市在住)



私は新津で生まれ、地元の新津高校で比較的平均的な日々を過ごしましたが、不勉強により四年制の大学進学を諦めざるを得ず、卒業後は神奈川の短大に進学しました。そこで二年間

農学を学んだ後に、元々興味関心があった同じ大学の水産系の学部で三年生に編入しました。大学卒業後は、東京の花の専門学校でフラワーデザインや花店の経営などを一年間学び、日本橋にある老舗の花店に就職し、三年間の勤務を経て二〇一〇年に新津に戻り、家業の川名花店にて生花販売業に従事しています。

花屋という職業柄、同級

わが人生に酒あり

波多野 勝弘

第四十四回卒

平成四年

(新潟市在住)



新津高校卒業後、県外の大学に進学し、建設工学を学びました。卒業後は新潟に戻り、建設コンサルタント会社で働いております。

ところで、建設コンサルタントと聞いて、どのようなイメージが浮かびますか?コンサルタントという言葉はよく聞かれましたが、そこに「建設」という言葉がついているので、工事現場で何かするのかなと思いきやそうではありません

ターに救われ、自身の人格形成に大きく影響したことは間違いありません。これからのこの新潟のまちで暮らしていくにあたり、校訓の「学ぶは高き人の道」を1つのモットーとして様々な場面で高校生活での出逢いと経験を活かしていければと思っておりますので、どうぞよろしく願ひいたします。

私が在学中の新津高校の印象は、とにかく個性的で面白い先生が大勢で、勉強はとてとても難しく、授業について行くことができなかった場面も多々ありましたが、先生方のキャラク

私の野球

北澤 智成

第四十七回卒

平成七年

(村松在住)



皆さん、こんにちは。平成七年卒業の北澤智成と申します。

高校時代は、野球部に所属していました。三年間素晴らしい環境で鍛えていただいたことが、今に活きており感謝しております。

現在、私が関わっている小学生・中学生の野球の活動についてお話しさせていただきます。

長男が小学校入学のタイミングで、周囲の求める声と、地域の野球を維持する

ために、という想いから、平成二十八年四月に小学生十一名で『さくらベースボールクラブ』を発足し、監督としてチームに携わりました。グラウンドもなく、まさにゼロからのスタートでした。わからないことだらけで、市内のチームの皆さんに迷惑をかけることも多かったです。保護者の皆さんや、地域の方々の理解と協力のおかげで、徐々に部員も増え、市内一番部員数が多くなる年もあります。本当にありがたいことです。

小学生は理解力も身体操作も未熟です。じつくり時間をかけ、言葉掛けをし、成長を促す必要があります。かく言う私も未熟な人間です。ので、子供たちと一緒に日々の活動から学びながら過ごしてきました。

発足から八年を迎えるころ。中学校部活動の地域移行に対応するために、できる一歩を踏むべきと判断し、学童チームのコーチに監督に就任してもらいました。チームが成熟してきた頃です。安心して任せることができました。

昨春から、村松桜中学校野球部の外部指導者としてサポートを始めました。人としての成長真っ只中の中学生です。で、交わす言葉に神経を使うことが多くありますが、変化の瞬間に出会えた時は、とてもうれしく感じています。

この度、五泉市教育委員会と協力し、中学生の軟式野球の受け皿となる『五泉

あの時と変わらない仲間と

佐々木 滋

第五十三回卒

平成十三年

(五泉市在住)



去る令和七年二月二十五日、新潟市内において私たちが第五十三回卒の同窓会を開催しました。当日は同窓生三十一名、恩師二名のやや小規模な集まりになりましたが、十数年ぶり、人によつては卒業以来四半世紀ぶりに出会った学友との再会を楽しみひとときとなりました。

さて、私は新津高校卒業後大学に進学し、八年余りを都内で過ごし、その後地元である五泉に帰ってきた。東京で生活していた間も、関東圏に進学・就職

した新津高校の仲間とは定期的に集まり、地元に戻ってきてからも数年に一度は旅行に行くなど、今なお高校在学の時と変わらない付き合いが続いています。

この度の同窓会においても、皆それぞれ勤め先や家庭での立場は違えど、同じ新津高校の卒業生として二十数年前当時の感覚で楽しく話ができました。日頃の職場や家庭などでの付き合いとは異なり、仲間体や建前を取つて昔話に花を咲かせることができる機会はそうそう有りません。

このような関係を築くことができた三年間は、人生の中でも貴重な時間だったのだなと、改めて強く思った一日になりました。

我々は四十二歳を迎え、年数としては人生の折り返し地点辺りを走っています。ここから先の道程にも、様々な禍福が待ち受けていることは想像に難くありません。しかし、酒宴で誰かがつぶやいた「十年後にまた集まったら、今度は皆健康」の話しはしないだろうな。」という言葉のとおり、十年、二十年経つてもなお、無事に皆と「不健康自慢」に花を咲かせられることを願いつつ、結びとさせていただきます。



支部だより

新津支部

支部長 馬場 一也



この度、新津支部長を拝命いたしました馬場一也と申します。数多くの立派な諸先輩方がいらっしゃる中、この度の大役に身の引き締まる思いです。母校を巣立つてから三十年以上が経過し、なかなか学校に近づくことも少なくなっている折り、校舎を訪れる機会が増えたことを嬉しく感じております。そんな偶然も重なってか、新津高校へ上る坂（通称乙女坂）の途中に宿泊施設としてのゲストハウスをオープンするプロジェクトに関わらせていただきました。ゲストハウスはお寺がある十字路に位置し、泊まれる劇場・スロウプハウスという名前のゲストハウスです。坂の途中という意味からとった「スロウプ」、若いダンサーご夫妻が運営する施設で、宿泊はもちろんランチなども味わえる場所となっております。先日は新津高校の吹奏楽部やダンス部の日頃の成果を披露するステージとなっておりました。おそらく、この場所は地域と学校を繋ぐ役割をこれから担っていくような気がします。新津高校自体、そしてそ

五泉支部

支部長 芹澤 一夫



色とりどりの花が咲き競う、美しい季節を迎えました。



皆様ますます御発展のこととお慶び申し上げます。二月一日五泉支部恒例の「新年を祝う会」を開催させていただきました。新しく初参加頂いた人達とも楽しく懇親が出来、有意義な時間を過ごしました。来賓には村松支部長安中守さんを迎え、地区同士の協力を誓い合う事が出来ました。昨年の同窓会五泉大会に於いて支部会員の皆さんからは、開催準備そして運営、受付と多くの仕事を協力して頂き感謝申し

村松支部

支部長 安中 守



上げます。また懇親会には九十七名の参加協力を賜り盛大に開催出来ました。お礼申し上げます。本年度新潟支部大会に於いても皆さんの参加協力を願っております。

村松支部の皆様、地元で、日本全国で活躍のことと思います。同窓会では長年にわたり同窓会の発展や教育活動にご尽力いただいた石川前会長が退任されました。大変ご苦勞様でした。これからもお元気でどんどん助言を頂きたいと思っております。そして、高橋新会長には新しい目線で同窓会を牽引して頂きたいと思っております。さて、村松支部の現状ですが、前年度をもって幹事全員が退任されました。松尾前支部長をは

じめ支部発足以来の方々も多くおられ支部発展にご理解とご協力を頂きましてありがとうございます。そしてご苦勞様でした。退任されても会員として総会等にご参加いただきたいと思っております。また今まで通り活動にご協力いただける方を大募集しております。よろしくお願ひします。私だけでは活動も限られますので、今後は同じ五泉市として五泉支部とも交流を深め、ときにはご協力をいただき、これからも新津高校への応援と発展に少しでも貢献できればと思います。

東京支部

支部長 石月 仁



同窓会の皆様、お変わりなく元気に活躍のことと拝察致します。東京支部では会員相互の交流の場として、これまで二年毎に「支部総会・懇親会」を開催して来ましたが、令和三年度はコロナ禍で中止となり、五年五月に四年振りに復活開催を実現し、今年は十七回目となる「支部総会・懇親会」開催を五月二十五日に計画し、現在その準備を始めているところです。昨年（令和六年）は総会の開催年度ではなかったため、五月に「東京支部会報」を発行しました。五年度総会・懇親会

た。その成果は微々たるものでしたが、次に繋がるものと前向きに捉えています。次に、六年十一月には毎年恒例の秋のハイキングを実施、十九名の参加を得て王子から駒込界隈を散策しました。渋谷栄一の生涯と事績に関する資料を収蔵・展示する「渋谷史料館」、バラの名所としても有名な「旧古河庭園」、高村光太郎、岡倉天心などの著名人が眠る「染井霊園」、江戸の

二大庭園のひとつで、国の特別名勝にも指定される「六義園」などを見て廻り、最後は山手線・駒込駅近くの居酒屋での「打ち上げ会」で盛り上がりました。この様子は「同窓会東京支部のホームページ」(nitsuko-tokyo.com)にアップしてありますので、是非ご覧下さい。

新潟支部

支部長 齋藤 瑞穂



同窓会員の皆様には益々ご壮健のこととお慶び申し上げます。昨年から上田前支部長に替わり新潟支部長並びに同窓会本部副会長を務めています。同窓会活動が楽しいと感じて頂けるように努めて参りますので何卒よろしく願ひいたします。さて、スマートフォンが登場して二十年、今や情報伝達手段の主役となつています。本校同窓

会報も令和六年度第五十号からインターネットを利用しホームページでお届けしています。紙より面倒、青春が遠くなったようで、どこか寂しいとお感じの諸兄もおられるかもしれません。でも、今回の変更は同窓会の新たな船出、進化の始まりです。会報はモノクロからカラーに変わり画面も拡大できて助かります。皆様からの情報も直ちにお届けできます。今後は新たな技術の進歩とともに同窓会活動を面白くできたらと期待しています。

東蒲原支部

支部長 澤野 修



支部長就任二年目を迎えます。昨年は三月十四日十二月六日まで、毎週一度、日帰りの災害ボランティア活動を行いました。たいへん多くの同窓の皆様に参加いただきました。紙面をお借りし

て心から感謝申し上げます。改めて同窓生の結束の固さを感じ入った次第です。活動の中心は穴水町ですが、志賀町に一日、輪島市へ三日、また山形県酒田市へ三日、同戸沢村へ三日通いました。活動は四時間十二時間でした。ハードでしたが、被災者から感謝され、我々が元気づけられました。帰宅したところです。

ご寄付のお願い

新津高校同窓会は、これまで同窓会報の発行協力金および卒業時の同窓会入会費で運営してまいりましたが、郵送費高騰による同窓会報の発送停止や少子化の影響などにより、運営資金減少の傾向にあります。そのため同窓会活動の維持を目的として、会員による寄付金制度を導入させていただきます。

いただいたご厚志は、同窓会活動の他、母校生徒が上位大会出場する際の激励金や、母校の教育環境の整備に使わせていただきます。

皆様のご理解とご賛同のもと寄付金制度を定着させ、同窓会活動を発展させていきたいと考えておりますので、何卒ご支援の程よろしくお願い申し上げます。

◆寄付金の応募方法

- ① 寄付金は、1口1,000円です。(何口でも歓迎します。) 寄付金はいつでも、ぜひ多くのご協力をお願いいたします。
- ② 寄付金は、原則としてゆうちょ銀行の払込用紙によりお振り込みください。

指定口座 : ゆうちょ銀行
口座記号番号 : 00570-2-55994 (振込用紙は赤色)
口座名 : 新潟県立新津高等学校同窓会

※卒業生のお名前で(ご家族の方等が振り込まれる場合も)お振り込みください。
※通信欄に住所、氏名、電話番号、卒業回または卒業年度をお書きください。

- ③ 同窓会報に寄付者のお名前を掲載させていただきますが、匿名希望の方は、通信欄に『匿名希望』とお書きください。
- ④ 振込手数料は、同窓会本部で負担します。
- ⑤ ゆうちょ銀行以外でのご寄付を希望される方は、事務局までお問い合わせ下さい。



令和6年度 一般会計決算書

(自 令和6年4月1日 ～ 至 令和7年3月31日)

I 収入の部

△：減（単位：円）

項 目	本年度予算額	本年度決算額	比較増減	備 考
1 繰 越 金	469,922	469,922	0	前年度繰越金
2 会 費	666,000	663,000	△ 3,000	3,000円×221人
3 発行協力費	0	0	0	
4 雑 収 入	8	2,009,542	2,009,534	利息、名簿販売、寄付6件
合 計	1,135,930	3,142,464	2,006,534	

II 支出の部

△：減（単位：円）

項 目	本年度予算額	本年度決算額	比較増減	備 考
1 基 本 財 産	50,000	50,000	0	
2 会 議 費	260,000	258,100	△ 1,900	総会、運営委員会、同窓会報編集委員会等
3 事 業 費	311,480	287,420	△ 24,060	
会報発行費	27,500	27,500	0	データ作成費
支部助成費	70,000	70,000	0	7 支部
生徒激励費	50,000	42,000	△ 8,000	団体3、個人6
入会記念品費	130,980	114,920	△ 16,060	入会記念品(520円×221名)
新入会員名簿費	33,000	33,000	0	300部作成
4 事 務 費	55,000	15,902	△ 39,098	
通 信 費	10,000	1,968	△ 8,032	切手、送料等
事務用品費	5,000	110	△ 4,890	認印
旅 費	20,000	0	△ 20,000	
慶 弔 費	10,000	3,000	△ 7,000	餞別1名
HP維持費	10,000	10,824	824	サーバーレンタル更新
5 秋 陵 会 費	100,000	1,100,000	1,000,000	
6 そ の 他	359,450	0	△ 359,450	
合 計	1,135,930	1,711,422	575,492	

III 次年度への繰越金 3,142,464－1,711,422＝1,431,042円

令和6年度 基本財産決算書

(自 令和6年4月1日 ～ 至 令和7年3月31日)

I 収入の部

△：減（単位：円）

項 目	本年度予算額	本年度決算額	比較増減	備 考
1 繰 越 金	4,375,630	4,375,630	0	前年度より
2 会 費	50,000	50,000	0	
3 雑 収 入	0	1,619	1,619	利息
合 計	4,425,630	4,427,249	1,619	

II 支出の部

△：減（単位：円）

項 目	本年度予算額	本年度決算額	比較増減	備 考
1 記 念 事 業 費	0	0	0	
2 100周年記念事業費	0	2,361,220	2,361,220	
教育機器整備費	0	380,670	380,670	電子黒板購入費補助、ノートパソコン・プロジェクタ修理費
秋陵会館修繕費	0	1,980,550	1,980,550	振込手数料550円を含む
通 信 費	0	0	0	
3 雑 費	0	0	0	
合 計	0	2,361,220	2,361,220	

III 次年度への繰越金 4,427,249 － 2,361,220 ＝ 2,066,029円

監 査 報 告 書

令和6年度新潟県立新津高等学校同窓会の決算について、関係帳簿、証拠書類等を精査したところ、この会計処理はいずれも適正であることを認めます。

令和7年4月2日

会計監査

青野寛一

会計監査

坂瓜一郎

令和7年度 一般会計予算書(案)

(自 令和7年4月1日 ～ 至 令和8年3月31日)

I 収入の部

△：減（単位：円）

項 目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備 考
1 繰 越 金	1,431,042	469,922	961,120	前年度繰越金
2 会 費	693,000	666,000	27,000	3,000円×231名
3 発行協力費	0	0	0	
4 雑 収 入	8	8	0	預金利息
合 計	2,124,050	1,135,930	988,120	

II 支出の部

△：減（単位：円）

項 目	本年度予算額	前年度予算額	比較増減	備 考
1 基 本 財 産	50,000	50,000	0	
2 会 議 費	260,000	260,000	0	総会、運営委員会等
3 事 業 費	300,620	311,480	△ 10,860	
会報発行費	27,500	27,500	0	データ作成費
支部助成費	70,000	70,000	0	7 支部
生徒激励費	50,000	50,000	0	
入会記念品費	120,120	130,980	△ 10,860	入会記念品(520円×231名)
新入会員名簿費	33,000	33,000	0	300部作成
4 事 務 費	51,000	55,000	△ 4,000	
通 信 費	5,000	10,000	△ 5,000	切手、葉書、送料等
事務用品費	5,000	5,000	0	事務用品、封筒他
旅 費	20,000	20,000	0	旅費
慶 弔 費	10,000	10,000	0	餞別、お見舞等
HP維持費	11,000	10,000	1,000	サーバーレンタル更新
5 秋 陵 会 費	100,000	100,000	0	
6 予 備 費	1,362,430	359,450	1,002,980	
合 計	2,124,050	1,135,930	988,120	



各 支 部 連 絡 先

役 職	氏 名	卒業 回数	郵便番号	住 所	電話番号
新津支部長	馬場 一也	高44	956-0864	新潟県新潟市 秋葉区新津本町2-1-28	090 1534-4494
新潟支部長	齋藤 瑞穂	高25	956-0854	新潟県新潟市 秋葉区滝谷町17-18	090 5586-3312
五泉支部長	芹澤 一夫	高17	959-1865	新潟県 五泉市本町1-7-3	090 8873-6877
村松支部長	安中 守	高31	959-1733	新潟県 五泉市安出12-1	090 7183-3315
東蒲原支部長	澤野 修	高20	959-4402	新潟県東蒲原郡 阿賀町津川3616	090 5783-7769
新発田支部長	井上 雅	高19	957-0054	新潟県 新発田市本町4-5-7	0254 24-4547
東京支部長	石月 仁	高18	216-0006	神奈川県川崎市 宮前区宮前平2-5-38	044 852-2766
事務局 校内幹事			956-0832	新潟県新潟市 秋葉区秋葉1-19-1 新津高校内	0250 22-1920(代)



新津高校同窓会五泉大会を盛大に開催する事が出来ました。九十七名の参加を頂き感謝申し上げます。

総会に於きまして、同窓会長・石川幸夫さんの勇退が決議されました、二十数年間の御活躍有難うございました。感謝状と記念品を運営委員会の

令和六年度 同窓会総会
五泉大会の御礼
五泉支部長 芹澤 一夫

有志の皆さんで感謝を込めて贈呈させていただきました。

次にダンス部・箏曲部・吹奏楽部の生徒によるパフォーマンスを、ラポルテ五泉ホールにて、保護者や地域の皆様が満席の中で開催させて頂きました。生徒の皆さん感動を有りがとう！楽しい思い出になりましたと思います。

そして、懇親会はガーデンホテルマリエールにて、五泉市出身歌手「なみ・あき歌謡ショー」を開催。小林校長・石川前同窓会長・恩師先生等、同窓会員の皆さんと楽しく懇親を深める事が出来ました。

新津高等学校の益々の発展を願い、五泉大会の御礼とさせて頂きます。



新津高等学校

同窓会総会

令和7年度 新潟大会のご案内

日 時：2025年6月15日（第3日曜日）

12:00～15:00 受付 11:30～

会 場：アートホテル新潟駅前

〒950-0911 新潟市中央区笹口1-1

TEL 025-240-2111

新潟駅直結、東改札からCoCoLo南館を通り徒歩3分

次 第：総 会 12:00～12:40

母校ビデオ紹介 12:45～13:15

懇親会 13:20～15:00

参加費：8,000円

※当日のキャンセルは参加費のご負担をお願いします。

申込日：2025年5月30日(金) までにお申込ください。

お申込は 所属支部経由 がお勧めです。

新潟支部へのお申込も可能です。

申込方法 携帯電話のショートメールまたはFAXにて

お名前、卒業年、ご住所をお知らせください。

送 信 先 新潟支部長 齋藤 瑞穂(S48卒) 携帯 090-5586-3312
FAX 0250-22-6613

その他：提携駐車場の利用については、アートホテルHPにてご確認ください。ホテルクロックにて2時間分のサービス券をお渡します。

同期・同窓の集い



新津高等学校同窓会25期生 古希祝賀会
(令和6年10月27日 於 アートホテル新潟)



昭和46年3月卒業 秋桜会
(令和6年11月23日 於 割烹おぐま)



村松支部 親睦会
(令和7年3月16日 於 割烹新瀧)



編 集 後 記

例年になく今冬は寒さが厳しかった中、令和7年四月七日、二四〇名の新入生を迎え、母校秋葉山の桜に祝福され入学式が挙行されました。

お陰さまで、高橋新会長をはじめ各支部長の皆様、小林英明校長先生並びに校内幹事を務めておられる先生方、全国各地でご活躍の同窓生の皆様のご寄稿により、同窓会報第五十一号を発行することが出来ました事、厚く御礼申し上げます。

又、同期同窓の集いの掲載が出来ようになり、喜ばしい事と思います。年月がたつとさまざまな懐かしかった高校生活が想い出され、同級生に会いたいと思うのではありませんか？

私達は生涯を通して、沢山の言葉に出会います。情報の中から、書籍の中から、言葉との出会いは私共の人生に光をあて、そこにある言葉が私達に迫り、励まされ喜び、時には涙を流し、悩まれ、考え続けることもあります。人はひとりの人との出会いから生きる意欲も教えられるのではないのでしょうか。

今年の総会は新潟支部の担当で開催されます。多くの皆様とお会い出来るのを楽しみにしております。

編集長 川名 一弘

事 務 局 よ り

石川前会長から高橋新会長にバトンタッチされて、初めての同窓会報発行となりました。前号より紙面による発行からホームページによる掲載となりましたが、まだご存じない方がいらっしやいました是非お伝えいただければ幸いです。

また、創立一〇〇周年で皆様からいただいた寄付金の残金ですが、昨年度、秋陵会館の外壁修理や電子黒板の購入費等に充てさせていただきました。この場をお借りしてお礼申し上げます。

コロナ禍による制限も解消され、同期会やクラブOB・OG会なども少しずつ再開されていると伺っています。同窓会報やホームページにて掲載させていただきますので、集合写真等がありましたら是非お寄せください。詳しくは事務局までお問合せ下さい。

最後になりますが、令和7年度の同窓会総会は新潟支部主管にてアートホテル新潟駅前で行われます。多くの皆様とお会いできることを楽しみにしております。

連 絡 先

〒956-0832
新潟県新潟市秋葉区秋葉一十九
新発田立新津高等学校同窓会事務局
TEL 0255-0122-1199
FAX 0255-0122-6340
<https://sub-shuryo.ssi-jo.jp/dodop/>